

Q

「織姫」「宿場小町」になつたら、 どんなことをするの？



A

宿場まつり当日の「織姫道中パレード」をはじめ、蕨でのさまざまな公式行事のPR等に1年間参加していただきます。

織姫・宿場小町
Instagram



活動実績

- 令和7年新年あいさつ交歓会、司会
 - 令和7年春季全国火災予防運動、啓発チラシ等の配布
 - 中仙道蕨宿苗木市・わらび藤まつり、セレモニー参加、お花の配布、宿場まつりPR
 - 第49回あさがお&ほおづき市、あさがおとほおづきの販売
 - 第73回わらび機まつり、宿場まつりと織姫・宿場小町PR活動
- ※無理のない範囲で参加できるイベントにて、PR活動を行いました。



新しい出会いが待っています。

第23回宿場小町 高田瑞穂さんインタビュー

子どもの頃に見た織姫道中の着物姿に憧れて応募しました。沿道からのあたたかな声援や家族が嬉しそうに見守ってくれたこと、当時は照れくさもありましたがとても楽しくて。地域の皆さんに応援されて挑戦できることは私にとってその後の自信につながる特別な体験でした。母となった今、子どもにたくさんの経験をしてほしいと思うようになり、『宿場まつり』を通して挑戦する機会や自信に繋がる体験を持たせてあげたいなと思いました。

本部受付に関わるようになったのは小町の経験が1度きりで終わってしまうのが少し寂しく感じていた頃、声をかけていただいたのがきっかけでした。「またあの空気を感じたい」「今度は支える側にまわってみたい」そんな想いから始まりました。本部受付としての宿場まつり、楽しいです♪ アナウンスの他にも、パンフレットの配布や

会場案内、毎年本部に来てくれるご近所のおじいちゃんおばあちゃんとのおしゃべりなど…癒しのひとときです。

でも、最初はアナウンスに緊張して噛んでばかり…。「次こそは！」と原稿を自分なりに考えたり、滑舌練習をして本番に臨んだり、今ではそれもいい思い出です(笑)

人に誇れるようなスキルのなかった私が気付けば本年度で宿場小町から数えてもうすぐ20年！宿場まつりは私にとって『変わらず迎えてくれる原点のような場所』になっています。

もし応募を迷っている方がいたら、ほんの少しの勇気を出して今のあなたにしかできない体験をおもいっきり楽しんでみませんか？

【一生モノの体験】や【新しい出会いと繋がり】が待っています。

それでは、宿場まつりでお会いできるのを楽しみにしています。

